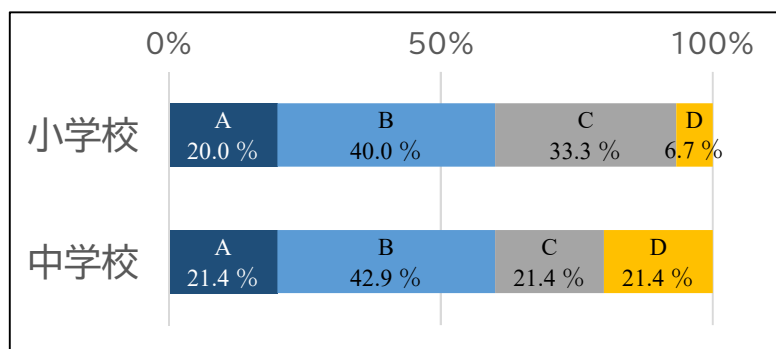


①授業改善の徹底

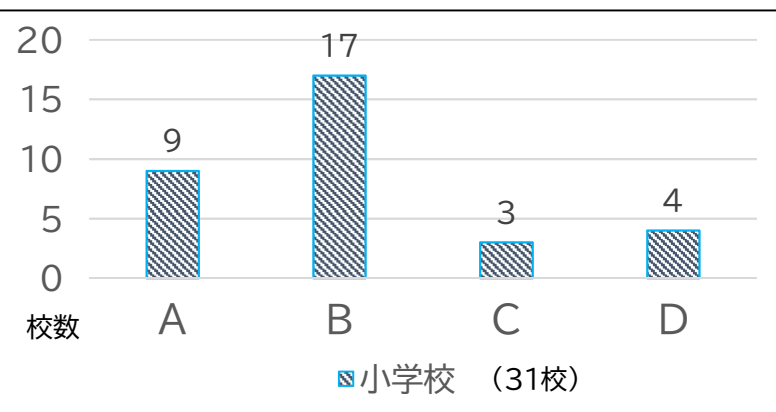
ア 授業で実施した児童生徒の「振り返り」を蓄積する体制

A	蓄積する体制が整っており、児童生徒が単元末において自身の学びを振り返る場面で活用されている。
B	蓄積する体制が整っている。
C	蓄積について指示はしているが、取組は授業者に一任している。
D	蓄積について、特に指示はしていない。



イ 小学校第1学年の教育課程(スタートカリキュラムを含む)の検証・改善の実施(複数回答可)

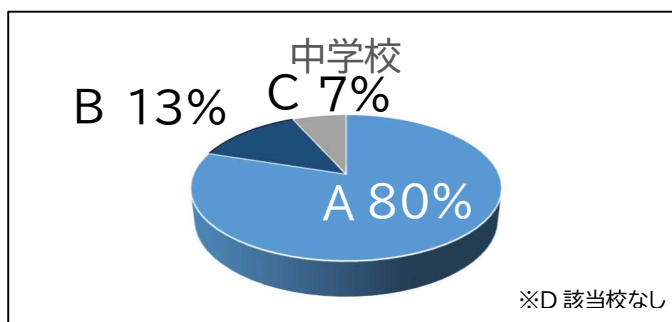
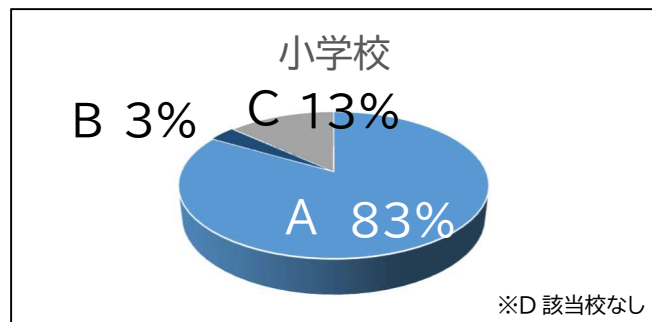
A	全体や学年での協議の場を設け、検証・改善のための取組について年2回以上実施を予定している。
B	全体や学年での協議の場を設け、検証・改善のための取組について年1回実施を予定している。
C	特に、検証・改善のための取組は予定していない。
D	全体や学年での協議を含む、検証・改善のための取組を1学期に実施している。



②いじめ・不登校対策の推進

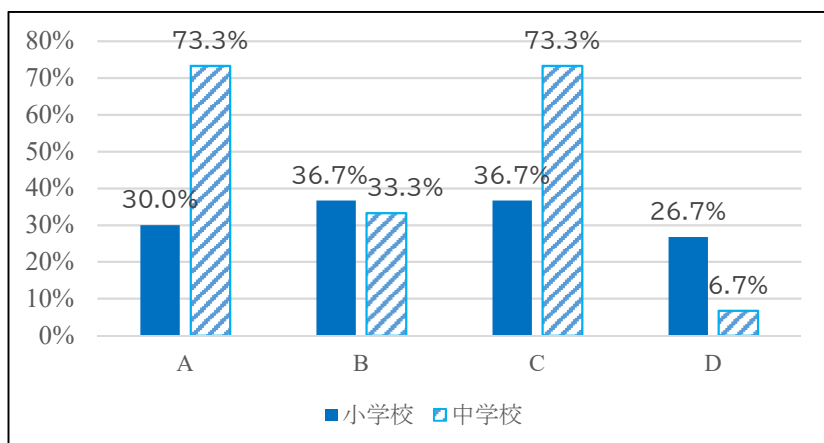
ア 人間関係づくりプログラムの実施頻度

A	「週」に1回程度	B	「月」に2回程度	C	「月」に1回程度	D	「学期」に1回程度
---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------



イ 人間関係づくりプログラムの「振り返り」の活用(複数回答可)

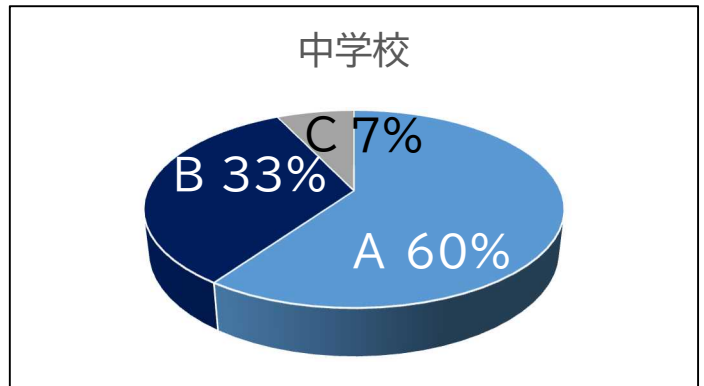
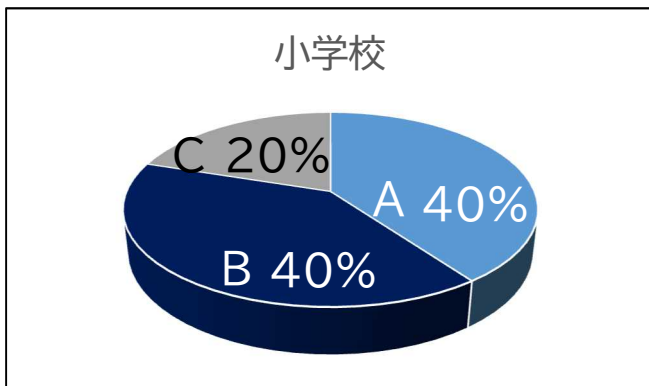
A	振り返りの記録・保管を行っている。
B	児童生徒が自分の振り返りの内容を見直す場面がすべての学級である。
C	教員は振り返りの内容を児童生徒理解等に活用している。
D	振り返りの記録・保管を行っていない。



ウ 専門スタッフが参加したいじめ・不登校に係る校内対策委員会の開催状況

OSCやSSW、特別支援サポーターなど専門スタッフが参加したいじめ・不登校に係る校内対策委員会の開催

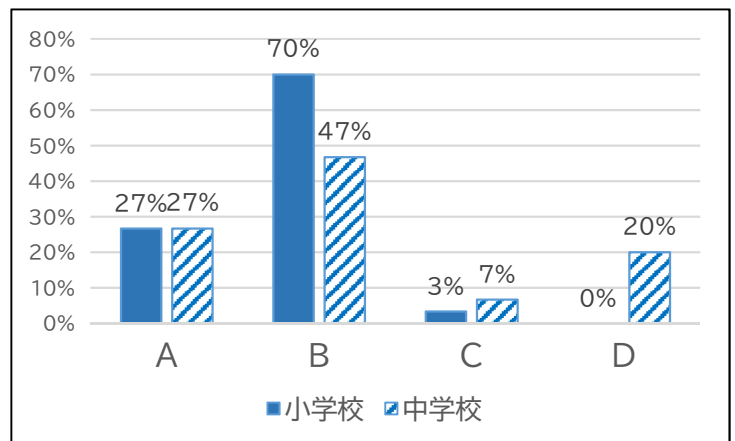
A	定期的に（計画的・複数回）開催した。
B	開催したが、定期的（計画的・複数回）ではない。
C	現段階では開催していない。また、開催はしたが専門スタッフは参加していない。



③安全・安心な教育環境の確保

ア 防災教育コーディネーターを中心とした、実践的な防災教育及び避難訓練

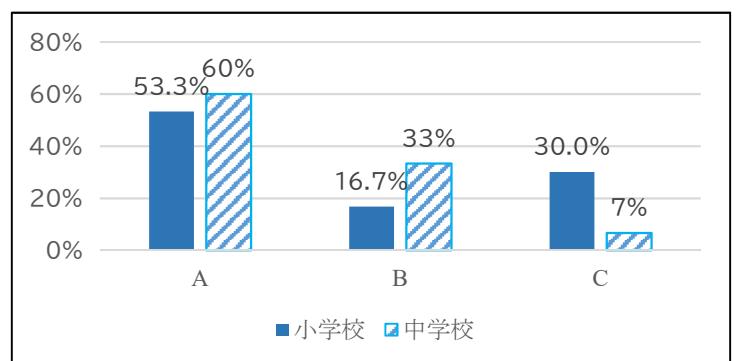
A	学校・家庭・地域の3者協働で実施した。
B	学校と家庭(または地域)の協働で実施した。
C	学校のみで実施した。
D	現段階では(～夏季休業中)実施していない。



④体力向上の推進と健康課題への対応

ア 体力向上プランに基づいた「1校1実践」で、個人目標を設定

A	設定し、検証・改善まで行っている。
B	設定はしているが、検証・改善は行っていない。
C	設定していない。



イ スクリーンタイムを中心とした生活習慣の改善に対する取組

A	1学期に実施した。(夏季休業中含む)
B	1学期に実施しなかった。(夏季休業中含む)

